



2020年8月

第302号

The Service Club of The YMCA

## 東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長	花輪 宗命	国際会長 Jacob Kristensen(デンマーク) 主題 価値観、エクステンション、リーダーシップ スローガン「命の川を信じよう」
副会長	山本 英次	アジア太平洋地域会長 David Lua(シンガポール) 主題:「変化をもたらそう」
書記	長谷川あや子	スローガン; 「奮い立たせよう」
会計	小口 多津子	東日本区理事 板村 哲也(東京武蔵野多摩) 主題:「変化を楽しもう」
直前会長	並木 信一	副題:「助け合い、分かち合い」
担当主事	中里 敦	あずさ部部长 御園生 好子(東京サンライズ) 主題:「変わるに挑戦!」
プリテン	山本 英次・茂木 稔 大久保 重子	クラブ会長 花輪 宗命 主題:「すべてに感謝」

### 8月例会プログラム

(直前会長感謝会)(あずさ部部长公式訪問日)

(担当: A班 中里、長谷川、菅野、小口)

日時: 8月8日(土) 17:00~

会場: 高尾の森わくわくビレッジ・食堂ラウンジ

会費: メン(2,000)メネット・ゲスト(3,000)

受付: 中里 会計: 小口

司会: 長谷川

開会あいさつ 花輪会長

ゲスト・ビジター紹介 花輪会長

直前会長への感謝の言葉と

感謝品の贈呈 花輪会長

あずさ部部长ご挨拶 御園生好子ワイズ

(東京サンライズクラブ)

聖句・食前感謝 小口

会食パーティ

乾杯 山本副会長

お食事

ビジターとメンバーからの一言

東京YMCA報告 担当主事・中里

連絡事項 花輪会長

A Happy Birthday 花輪会長

閉会あいさつ 花輪会長

### 巻頭言

#### 花輪会長にエール

小口 多津子

4カ月ぶりに北野事務所会議室でのキックオフ例会を、7月11日(土)に持ちました。出席者は12名、その内お二人はゲストの酢屋さんとご友人神山治之さん(フードバンクTAMA理事長)でした。司会は、並木直前会長がスムーズな流れでされました。

例会場に入ると、ただただ懐かしい、話が出来るのが嬉しい、といった気分でした。

3月のメンバー総出の行事、チャリティーコンサートが中止になって、それだけでも大きな空洞を持ったように力が

#### 先月の例会ポイント(7月)

		BFポイント	
在籍	13名	切手(国内・海外)	0g
メン	10名	累計	500g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	77%	累計	0円
メネット	0名	スマイル	7,300円
ゲスト	0名	累計	76,623円
ひつじぐも	0名	オークション	0円
		累計	0円

#### 今月の聖句(2020年7月)

あなたがたは地上に宝を積んではならない。そこでは、虫が食って損なったり、盗人が忍び込んで盗み出したりする。宝は天に積みなさい。そこでは、虫が食って損なうこともなく、盗人が忍び込んで盗みだすこともない。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるのだ。

新約聖書マタイによる福音書 6:19-21

抜けたのを覚えています。今の不安一杯のコロナ禍の真最中に、キックオフを迎えたこの日、皆の期待を背負って初会長になられた花輪会長の登壇でした。視線を寄せる私たちは、入会して3年という花輪会長に一気に望みを託してしまいます。

新会長の花輪さんは、そのご自身の力量に相反してとても謙遜な方です。皆もそのことをよく知っていますが、やはり最初のご挨拶は、「経験の浅い私が会長になって・・・」と始まりました。そしてその次に語られた、ゆったりとしたお話には、静かな会場がさらに静かになりました。ワイズの中でよく出てくるキリスト教のことへと話が進み、ご自身は、ずっと長いこと仏教徒で過ごされてきたこと、でもワイズに入って、はたと立ち止まったとのこと。そして会長職が近くなってきて、最初にしたことは、旧約聖書と新約聖書を購入したこと、だったそうです。

YMCAもワイズもこの聖書を読まなければ何もわからないし進められないことに、行き着いたとのことでした。主題とされた「すべてに感謝」は、まずご自分がワイズに誘われたことが「感謝」と言われました。

私はワイズに入って長いのですが、会長を受けるにあたって聖書を買われたという方は、始めてでした。そして、お話を聞いていて私は、慣れてしまうと一番先に忘れてしまう「感謝」ということを、あらためて気づかされた思いでした。

私は、今のこの大変な時期に、会えなくても人と繋がっている、また会える時が来る、と望を持たせてくれるこのワイズライフを、心から感謝したいと思いました。



花輪会長の所信表明

## わくわくビレッジで雑草取りをしました！

並木 真

7月24日(スポーツの日)の祝日、梅雨の雨間をぬって、わくわくビレッジ「ワイズ花壇」の雑草取りをしました。いつもなら茂木さんにお声掛け頂き参加させて頂いておりましたが、現在療養されており(一番若いお前がやらなくてどうする)と思い立ち、私がお声がけさせて頂きました。当日は、久保田貞視さん、長谷川あや子さん、並木信一さん、私の4名が集まりました。

菜の花も終わり、ジャーマンアイリスも終盤、猫じゃらし(エノコログサ)とドクダミが幅を利かせています。

それぞれ、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、しばし無言で雑草と格闘。猫じゃらしは抜きやすいですが、ドクダミは地下茎で繁殖するため、抜きづらいこと。遊びに来た少年たちがホールから外に出ると、抜いたドクダミの匂いから「くせー！」の一言。干して薬になり人の役に立ち、白い十字の花が可憐なドクダミですが、その繁殖力があだになり、雑草扱いされてしまうかわいそうな草だとも思います。

皆様のさすがの集中力で、1時間ほどで終了し、花壇もきれいになりました。その日の成果を写真に収めて、それぞれ帰路につきましたが、右目まぶたに違和感が。夕方になるにしたがって、だんだん膨れるまぶた。夜に虫刺されの薬を塗りましたが、翌朝にはもう目が開かないほどに。「ケンカして殴られたみたい。」と子供に笑われながら、病院へ。処方された塗り薬と飲み薬を施し、第2例会もお休みさせて頂きながら安静にしていたおかげで、月曜日の朝には何とか会社に出勤できる顔になりました。

雑草取りをした皆様、お疲れ様でした。こんな事もあります。が、これからも花壇の手入れをして、わくわくビレッジを彩っていきましょう！



わくわくヴィレッジ花壇の草取り  
並木真、長谷川、久保田、並木信一の各氏

## 高尾わくわくヴィレッジ便り

館長 菅野 牧夫

先日はワイズ庭園の草刈りいただきありがとうございました。さっぱりして見違えるようになりました。

7月の中旬に政府がGo to トラベルキャンペーンを行うことを発表した直後からわくわくヴィレッジに問い合わせの電話が何件かかかってきました。わくわくヴィレッジもキャンペーンに向けて対応を整える準備を進めてまいりました。しかしながら、数日後には東京都がGo to キャンペーンから除外されることが発表され、今度はキャンセル対応の準備を進めなければならなくなりました。またテレビでは東京都のコロナ感染者数の増加が毎日報告されていますが、それに合わせてキャンセルの電話も増加してきています。この1か月間はいろいろな情報に振り回されていたという印象でした。

先日保育園のお泊り保育がありました。私がたまたまレストランの前を通っている時に見かけた光景がショッキングでした。子どもたちが同じ方向を向いて隣のお友達との距離を取って座り、一言もしゃべらずにご飯を食べていました。普段ならお友達や先生とお話をしながら楽しく食事している風景を見ることができるのに、悲しい気持ちになりました。この子どもたちが大人になった時に、はたして食事は楽しい時間とってくれるのでしょうか？YMCAが大切にしている、人と人とのかわりということが、実践しにくい時代になってしまいました。だからこそ、これからの時代YMCAが大切にしていることをアピールしていかなければと思っています。

## 西東京センター便り

西東京主任主事 中里 敦

今年はいつもと違う夏が始まりました。例年なら宿泊キャンプが始まり、8月に行われる宿泊キャンプの準備に追われている頃です。しかし、それらの準備がない夏はいつもと違い慌しさはありません。また、日帰りのプログラムは行うためその準備は進めていますが、新型コロナウイルスの対応は不安や緊張感があります。怪我などの安全に加え感染のリスクをどう防げるかを考えなければならない、目に見えないものとの戦いは神経を使います。その様な状況下ではありますが、参加者にとって思い出の残る夏を提供できればと思います。

話は変わりますが、これは個人的な思いもありますが、西東京センターは障がいのある方々のプログラムを長年実施してきています。そこに関わるものとして、忘れられない、忘れてはいけない事件が2016年7月26日に起こった、津久井やまゆり園での殺傷事件です。2016年から毎年8月のブリテンで触れている事件となります。裁判で死刑が確定しましたが、これで終わりなのでしょうか。植松死刑囚は特別な人ではなく、現代の社会が生んだのではないかと思います。同様な事件が今後も起こる可能性があると思います。効率性、生産性を求める現在において、優性思想の考えを自身も知らず知らずのうちに持つてしまう気もします。そのような時代だからこそ障がいのある人たちからより学ぶべきことがあると感じます。この事件を考える時、すぐに答えが出ないこともあります。自身や社会に問い続けるためにも忘れてはならない事件だと思いません。

先月に引続きのご案内ですが、YMCA 子ども・ユース支援 ポジティブネット募金を行っております。ご協力をよろしく願いいたします。

### 今月の聖句によせて (2020年8月)

廻りくる8月、この月にはことさらに平和への思いを強くします。75年前の8月6日、広島に、そして、9日には長崎に、原子爆弾が投下され、広島で14万人、長崎で7万4千人が年内に亡くなり、その後亡くなった人、原爆症その他の被害を受けた人の数は正確には把握することすらできません。

永井 隆博士は、1945年8月9日、長崎に落とされた原爆で、自ら被爆したにもかかわらず、自分のケガの治療は後に回し、自分が倒れるまで、生き残った看護師を集め被災者の治療にあたったということです。後に幼い二人の子どもとともに身を寄せた二畳の家は「如己堂」と名づけられました。病にむしばまれ、立てなくなり、腕や指の力が入らなくなるまで、多くの著書を書き続け(4年間に14冊)、また、子ども達に「子ども図書館」を建て、焼け野原となった長崎の町に千本の桜を贈りました。永井博士の平和への切実な祈りは世界中に届き、ヘレン・ケラーをはじめ、多くの人々が見舞いに訪れました。

永井博士は、原爆の悲惨を、平和の尊さを、いのち尽きるまで人々に伝え続けましたが、永井博士が生活信条とし、住居の名もしたのが「如己愛人」、新約聖書マルコによる福音書12章の聖句、「隣人を自分のように愛しなさい」でした。自分と隣人はつながっており、自分を愛することと隣人を愛することは一つのこと、この隣人の上には核兵器は落とせません。全ての人間関係を愛で満たすことにおいて、平和が訪れますし、戦争は、この関係性の分断の結果に他なりません。(永井隆博士の手記「長崎の鐘」はベストセラーになり、このレコード化された曲「長崎の鐘」は、今、放映中のNHKの連続テレビ小説「エール」のモデルの古関裕而の作曲であることは誰もが知るところです。)

並木 信一

## 中大ひつじぐも便り

中大ひつじぐも ワイズ担当 渡辺 伊純  
 皆さまがお過ごしでしょうか。7月に入り、大学の春学期も終わりを向かえました。期末試験は大学での集合試験が行えないため、期末レポートによる評価となっています。今学期は初めてオンライン授業という新しい形でのスタートでしたが、実家の落ち着いた環境で授業を受けられたのはとても良かったです。中大便りではサークルの活動報告を行わせていただいていたのですが、今月オンラインでの活動する機会が無かったので私が先月号に続き書かせていただきます。

私の趣味は韓国語の勉強です。語学を勉強することで自分と異なる文化・価値観をもつ人々と交流することができ、視野を広げられると感じています。中央大学に入学してからは、積極的に国際交流の場に行き韓国の留学生と韓国語で交流しています。ある国の言語を勉強しているとその国の文化や慣習が言語に反映されていることを発見します。その例として、韓国語で우리나라(ウリナラ)とは「韓国」という意味です。ウリは「私たちの」を意味し、나라は「国」を意味します。つまり、韓国人は母国のことを「私たちの国」と呼んでいるのです。日本語でこの言葉に近いのは「我が国」ではないでしょうか。そして、寒い冬の日、オンドル部屋のアレンモク(オンドル部屋のたき口に近い部分)に敷いた布団にみんなで足をうずめて連帯の価値を育ててきたのが韓国人であり、集団意識が高い韓国では、個人も集団に溶け込んでいると考えられるそうです。そのためどんな所帯道具であれ韓国人は家族という集団で所有すると考え、個人で所有していると意識することはほとんどないため自国のこともウリナラ(私達の国という意味)と表現するそうです。

外国語を勉強する面白さは、このような外国語独特の言葉と出会えることです。学習を通して様々な知識を身に付けていきたいと思っています。



高尾わくわくヴィレッジにおいて  
 リーダートレーニング・コミュニケーション

## 報告

### 2020年7月第一例会記録

日時:2020年7月11日(土)18:00~20:00

会場:北野事務所大会議室(担当C班)

出席:A班—小口・菅野・長谷川 B班—久保田・並木真・花輪・福田 C班—大久保・並木信一・山本

ゲスト—酢屋善元・神山治之 以上12名

・会食(サンドイッチと飲み物)

・昨年度会計報告・・・後半、コロナの影響で活動が停止状態となり、そのため支出も少なく会計決算は終始差引き 131,467円となり、次年度へ繰り越しは1,201,303円となった。

2020—21年度は月会費4,500円(東日本区区費前期7,500円が0円になったため)

・新会長の主題、所信表明スピーチ

会長主題:すべてに感謝 抱負:諸先輩に助けて頂きながら、輝かしい八王子クラブの伝統を引き継ぎ、時代の発展につなげていきたいと思っています。重点目標:会員増強(特に、次代を担う若手の参入を促したい)

・新年度の体制と活動予定

クラブ役員構成の説明、班編成、行事予定

・あずさ部行事予定

\*第1回あずさ部評議会 7月18日(土)担当東京八王子クラブ(中止) \*第2回あずさ部評議会 2021年2月13日(土)担当富士五湖クラブ \*第3回あずさ部評議会 2021年5月8日(土)担当東京西クラブ

あずさ部部大会:2020年10月17日(土)担当東京サンライズ

・スマイル・・・7,300円

・ハッピーバースディ 7月—花輪さん

・連絡

7月第2例会:7月25日(土)18:00~

8月第一例会—直前会長感謝会 17:00~ 高尾わくわくビレッジ 食堂(担当—A班)

2021年3月のコンサート—北野市民センターを仮予約 但し、定員は100名までという現況、出演者の奈良原さんには2人でも3人でも10万円をお願いします。(CS担当 久保田さんより)

記録—書記 長谷川

## 8月の誕生日

並木 美奈子 さん 8月23日